

総合大学ならではの多彩な講座が開かれます!

静岡大学 公開講座 2016

CONTENTS

受講のご案内	2
公開講座一覧	3
各講座案内	4
その他の大学開放事業	27
主要な会場へのアクセス	37



ごあいさつ

静岡大学では地域への大学開放と生涯学習の普及をより一層推進させることを目的とし、大学開放事業や地域連携事業を実施しています。その一環として、公開講座の実施にも取り組んでいます。

本年度も本学の専門的、総合的な教育・研究機能を地域へ開放し、静岡と浜松にキャンパスをもつ静岡大学の特徴を生かし県内各地で開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

受講のご案内

1 対象者

原則として、どなたでも受講できます。

※ただし、講座により受講対象を限定している場合がありますので各講座の「対象」の欄をご確認ください。

2 申込方法

各講座の「申込方法」の欄をご確認ください。お申込後、会場等の詳細についてお知らせします。

有料の講座については、受講料納入の方法について連絡を差し上げます。

3 実施会場

会場は講座によって異なります。各講座の「会場」の欄をご覧ください。なお、主要な会場への交通案内については、38～41ページをご参照ください。

4 修了証書

修了された方には静岡大学より修了証書を発行します。

5 お問い合わせについて

講座内容や、その他受講に関するお問い合わせは、各講座の「問合せ」欄に記載されている連絡先にお問い合わせください。

2016年度 公開講座一覧

種別	講座名	開催時期	ページ
教養・専門性を高める	中国人による中国講座 ー日本人の知らない中国[全8回]	4月～7月	4
	医療中国語[全20回]	4月～12月	6
	多元的共生社会 ～さまざまな人びとと生きる[全6回]	10月～11月	8
	こと 箏を弾こう!【初級】【中級】 [各3回]	7月～8月	10 11
	つづみ 鼓を打とう! [全2回]	8月	12
	情報学部公開講座2016	11月	13
自然・科学に親しむ	私のミカン ～ミカンの通年管理教室～[全5回]	5月～2017.3月	14
	紅茶作りに挑戦しよう	7月	16
	遺伝子の世界を見てみよう[全2回]	8月	17
	体験「大学の化学実験」[全2回]	8月	18
	静大キャンパス探訪 ～静岡キャンパスの自然と歴史～ [全4回]	10月	20
山の天気: 楽しく安全な登山への道しるべ	12月	22	
身体を動かす	安心登山・アウトドア活動のための読図とナビゲーションスキル 【初級編】【中級編】	【初級編】6月 【中級編】11月	23 24
	トレイルランナーのための ランニングとリスクマネジメント	12月	25

講座名	中国人による中国講座 —日本人の知らない中国
概要	<p>日中関係が難しくなりつつある中、民間での交流は盛んに行われています。特に静岡県と浙江省は毎年相互訪問をしています。中国の人を迎えるあるいは中国を訪れるに際して、中国について多方面からの知識が必要とされています。本講座は静岡大学の中国人講師を迎え、言語、芸術、法律、医術、社会福祉、武術などについて学びます。それぞれの専門領域からの講義を通して中国文化に触れまた知識を深めることができます。中国及び中国人に対する理解を深め、日中友好の促進の一助とします。</p>
プログラム	<p>第1回 4月9日(土) 14:00~16:00 テーマ 「講座の紹介と中国入門」</p> <p>第2回 4月18日(月) 18:00~20:00 テーマ 「中国のことばと文化」</p> <p>第3回 4月23日(土) 14:00~16:00 テーマ 「漢方医術」</p> <p>第4回 5月13日(金) 18:00~20:00 テーマ 「中国の社会保障」</p> <p>第5回 5月21日(土) 14:00~16:00 テーマ 「中国劇—京劇」</p> <p>第6回 6月11日(土) 14:00~16:00 テーマ 「中国の法文化」</p> <p>第7回 6月25日(土) 14:00~16:00 テーマ 「中国武術」</p> <p>第8回 7月9日(土) 14:00~16:00 テーマ 「日本語と中国語」</p>
講師	<p>第1回・第8回 人文社会科学部 准教授 張盛開 (中国語学)</p> <p>第2回 大学教育センター 講師 翟 勇 (心理言語学)</p> <p>第3回 静岡大学 非常勤講師 王元武 (中国医学)</p> <p>第4回 人文社会科学部 准教授 李 蓮花 (社会保障)</p> <p>第5回 静岡大学 非常勤講師 盧 思 (京劇)</p> <p>第6回 法科大学院 准教授 朱 曄 (民法・中国法)</p> <p>第7回 静岡大学 非常勤講師 周佩芳 (中国武術)</p>

受講料	800円
会場	静岡大学静岡キャンパス人文社会科学部B棟301教室 ※第5回(5/21)のみ、人文社会科学部E棟101教室 ※会場までの地図は、P38の交通案内をご覧ください。
定員	80人
対象	一般市民
申込方法	FAX・ハガキによりお申し込みください。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-3612 <input type="text" value="送り先"/> 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学人文社会科学部 総務係 宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名を明記してください。
申込期間	3月2日(水)～3月31日(木)
問合せ	人文社会科学部総務係 ☎054-238-4483
後援	静岡県教育委員会

講座名	医療中国語
概要	<p>静岡県には現在中国の人が約12,000人在住しており、更に昨年より中国への直行便が大幅に増えているため、中国からの観光客も増える一方です。このような状況の中で中国人の医療機関の利用率も増えることが予想されます。その結果、医療関係者には中国語力が求められます。このような人々のご要望に応え、中国で看護師をしていた張盛開と漢方医をしていた王元武の二人が医療関係者のための医療中国語の講座を開きます。医療中国語会話に加え、それぞれの専門領域からの中国文化の講義を通して中国の知識を深めることができます。中国及び中国人に対する理解を深め、日中友好の促進の一助とします。</p>
プログラム	<p>第1回 4月14日(木) テーマ 「講座の紹介と中国入門」</p> <p>第2回 4月21日(木) テーマ 「発音の基礎Ⅰ」</p> <p>第3回 4月28日(木) テーマ 「発音の基礎Ⅱ」</p> <p>第4回 5月12日(木) テーマ 「発音の基礎Ⅲ」</p> <p>第5回 5月26日(木) テーマ 「発音のまとめ」</p> <p>第6回 6月9日(木) テーマ 「私は医者です。」</p> <p>第7回 6月16日(木) テーマ 「私は薬局にいます。」</p> <p>第8回 6月23日(木) テーマ 「病院にはコンビニがあります。」</p> <p>第9回 6月30日(木) テーマ 「静岡の魅力」</p> <p>第10回 7月7日(木) テーマ 「温泉に行きたい」</p> <p>第11回 10月6日(木) テーマ 「受付」</p> <p>第12回 10月13日(木) テーマ 「痛みの表現」</p> <p>第13回 10月20日(木) テーマ 「健康診断」</p> <p>第14回 10月27日(木) テーマ 「注意事項」</p> <p>第15回 11月10日(木) テーマ 「医者への質問」</p> <p>第16回 11月17日(木) テーマ 「医師のよく使う言葉」</p> <p>第17回 11月24日(木) テーマ 「看護師への質問」</p> <p>第18回 12月1日(木) テーマ 「看護師のよく使う言葉」</p> <p>第19回 12月8日(木) テーマ 「医師の指示」</p> <p>第20回 12月15日(木) テーマ 「実技試験」</p> <p>時間はすべて19:00~21:00</p>

講 師	第1回・第5回・第10回・第15回・第20回 人文社会科学部 准教授 張盛開 (中国語学・元看護師) 上記の回以外すべて 静岡大学 非常勤講師 王元武 (漢方医学)
受 講 料	10,000円
会 場	静岡大学静岡キャンパス共通教育L棟204室 ※会場までの地図は、P38の交通案内をご覧ください。
定 員	20人
対 象	医療従事者優先
申込方法	FAX・ハガキによりお申し込みください。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-3612 <input type="text" value="送り先"/> 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学人文社会科学部 総務係 宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名を明記してください。
申込期間	3月2日(水)～3月31日(木)
問 合 せ	人文社会科学部総務係 ☎054-238-4483
後 援	静岡県教育委員会

講座名	多元的共生社会～さまざまな人びとと生きる
概要	<p>私たちの社会では、性別、性指向、人種、宗教、文化、学歴、障害など、さまざまな背景をもつ人々がともに暮らしながら生活を営んでいます。そこでは、軋轢や争いが生じることも少なくありません。このようなさまざまな背景をもつ人々が、それぞれのライフステージ、生活状況において自分の生活を築きながら、手を携えて生きていくにはどのようなことが大切になるでしょうか。この講座では、私たちの社会が現在直面している現実と課題について考えていきたいと思います。</p>
プログラム	<p>第1回 10月4日(火) 18:30~20:00 テーマ 「被差別を生きる」</p> <p>第2回 10月11日(火) 18:30~20:00 テーマ 「子育てを生きる」</p> <p>第3回 10月18日(火) 18:30~20:00 テーマ 「格差社会を生きる」</p> <p>第4回 10月25日(火) 18:30~20:00 テーマ 「超高齢化社会を生きる」</p> <p>第5回 11月1日(火) 18:30~20:00 テーマ 「障害を生きる」</p> <p>第6回 11月8日(火) 18:30~20:00 テーマ 「悲嘆を生きる」</p>
講師	<p>第1回 人文社会科学部・人文社会科学研究科 准教授 山本崇記(地域社会学)</p> <p>第2回 人文社会科学部・人文社会科学研究科 教授 白井千晶(家族社会学)</p> <p>第3回 人文社会科学部・人文社会科学研究科 教授 荻野達史(教育社会学)</p> <p>第4回 人文社会科学部・人文社会科学研究科 教授 幸田るみ子(精神医学)</p> <p>第5回 人文社会科学部・人文社会科学研究科 教授 江口昌克(コミュニティ心理学)</p> <p>第6回 人文社会科学部・人文社会科学研究科 教授 笠井仁(臨床心理学)</p>
受講料	無料

会 場	アイセル21 (静岡市葵生涯学習センター) [静岡市葵区東草深町3-18] ※会場までの地図は、P41の交通案内をご覧ください。
定 員	50人
対 象	一般市民
申込方法	下記まで電話によりお申し込みください。 静岡市葵生涯学習センター (アイセル21) TEL 054-246-6191 ※氏名 (ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、年齢、 職業、受講したい講座名をご連絡ください。
申込期間	8月9日(火) ~9月16日(金)
問 合 せ	静岡市葵生涯学習センター (アイセル21) ☎054-246-6191
共 催	静岡市葵生涯学習センター
後 援	静岡県教育委員会

講座名	こと 箏を弾こう!【初級】
概要	日本の伝統楽器の1つである「箏」を学ぶ講座です。本講座では、本学教員が生田流の箏演奏の初歩について指導します。初級では、基礎知識、「座り方」「構え方」といった基本姿勢、弾き歌い、親指による基礎奏法、中指と左手の奏法を平調子と乃木調子の曲を使って学びます。 ※楽器と箏爪(生田流)、テキストは大学で用意します。
プログラム	第1回 7月31日(日) 9:00~12:00 箏初級講座①(基本から《さくらさくら》まで) 第2回 8月7日(日) 9:00~12:00 箏初級講座②(乃木調子の手ほどき曲) 第3回 8月21日(日) 9:00~12:00 箏初級講座③(中指や左手の奏法)
講師	教育学部 准教授 長谷川 慎(音楽教育学・生田流箏曲家)
受講料	無料
会場	静岡大学教育学部音楽棟 E棟201室 ※会場までの地図は、P38の交通案内をご覧ください。
定員	15人
対象	箏の演奏に興味のある方
申込方法	下記までメールによりお申し込みください。 (メール) kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp 静岡大学教育学部総務係 宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(携帯電話)、年齢、性別、講座名、大学までの交通手段を明記のこと。
申込期間	6月1日(水) ~7月22日(金)
問合せ	教育学部 准教授 長谷川 慎 ☎054-238-4648
後援	静岡県教育委員会

講座名	こと 箏を弾こう!【中級】
概要	日本の伝統楽器の1つである「箏」を学ぶ講座です。本講座では、少し箏の演奏の心得がある方を対象として、本学教員が生田流の箏演奏について指導します。箏曲の原点ともいべき《六段の調》を学びます。調弦、基本奏法、演奏のコツなどこれまでの学びを振り返ってみてはいかがでしょうか? ※楽器は大学で用意します。箏爪(生田流)・楽譜は持参ください。 なお、箏の演奏経験が無い方で同日午前で開催する初級を受講する場合、今回中級を受講することはできません。
プログラム	第1回 7月31日(日) 13:00~16:00 箏中級講座①《六段の調》にチャレンジ1 第2回 8月7日(日) 13:00~16:00 箏中級講座②《六段の調》にチャレンジ2 第3回 8月21日(日) 13:00~16:00 箏中級講座③《六段の調》にチャレンジ3
講師	教育学部 准教授 長谷川 慎 (音楽教育学・生田流箏曲家)
受講料	3,000円
会場	静岡大学教育学部音楽棟 E棟201室 ※会場までの地図は、P38の交通案内をご覧ください。
定員	10人
対象	箏の演奏について、左手奏法(「後押し」「強押し」)及び右手奏法(「割り爪」「かき爪」「すくい爪」「トテテ」)が概ねできる方
申込方法	下記までメールによりお申し込みください。 ✉ kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp 静岡大学教育学部総務係 宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(携帯電話)、年齢、性別、講座名を明記のこと。
申込期間	6月1日(水)~7月22日(金)
問合せ	教育学部 准教授 長谷川 慎 ☎054-238-4648
後援	静岡県教育委員会

講座名	つつみ 鼓を打とう!
概要	日本の伝統楽器の1つである「鼓」を学ぶ講座です。歌舞伎などで演奏されている「囃子」に用いられる楽器の「鼓」の基礎を学びます。鼓は「手組」と呼ばれる決まったリズムが組み合わさってできています。唱歌、基本奏法などを学ぶことで初めての方でも手組を理解し、初心の曲を演奏できるようになります。なお、今年度より使用されている中学校の音楽教科書にも長唄「寄せの合方」が鼓のパート入りで掲載されました。リズム譜では複雑に見える音楽も鼓の唱歌を学ぶことで取り組みやすくなります。※楽器は大学で用意しますが、持参していただいても結構です。テキストは大学で用意します。
プログラム	第1回 8月22日(月) 10:00~16:00 鼓入門①(扱い、基礎奏法、長唄《雛鶴三番叟》の演奏) 第2回 8月23日(火) 10:00~16:00 鼓入門②(長唄《勸進帳》「寄せの合方」にチャレンジ)
講師	長唄演奏家 望月太左衛・望月太左理(長唄囃子)
受講料	無料
会場	静岡大学静岡キャンパス 大学会館 ※会場までの地図は、P38の交通案内をご覧ください。
定員	20人
対象	小・中・高等学校教員及び鼓の演奏に興味のある方
申込方法	下記までメールによりお申し込みください。 (メール) kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp 静岡大学教育学部総務係 宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(携帯電話)、年齢、性別、講座名、楽器持参の場合は楽器名を明記のこと。
申込期間	6月1日(水) ~7月22日(金)
問合せ	教育学部 准教授 長谷川 慎 ☎054-238-4648
後援	静岡県教育委員会

講座名	情報学部公開講座2016
概要	「医療、健康、身体」を共通テーマとした3名の情報学部教員による講演とシンポジウムを行います。静岡大学が2016年11月に開催する「テクノフェスタ in 浜松」に合わせて、公開講座を企画しました。この講座は情報学部の3つの学科の特色を活かした公開講座です。情報科学科、行動情報学科、情報社会学科の教員から講師を選抜し、「医療、健康、身体」に関連する学際的な情報学の知見を提供します。この公開講座のテーマは情報学部の研究と教育の一端にすぎませんが、講演会を通じ、学部の研究成果を公開し、共有するだけでなく、大学という枠を越えた新たな情報発信、社会貢献の道を目指しています。
開催日時	11月12日(土) 10:30~12:00
テーマ	「医療・健康・身体」
講師	情報学部 情報社会学科 教授 吉田 寛 (哲学、情報社会思想、ガバナンス論) 情報学部 行動情報学科 准教授 荒木由布子 (統計科学、バイオ統計学) 情報学部 情報科学科 准教授 桐山伸也 (人工知能、音声言語情報処理、ヒューマンインターフェース) 司会：情報学部 情報科学科 教授 竹林洋一 (高齢社会デザイン、認知症情報学、知識情報共有システム)
受講料	無料
会場	静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館会議室 ※会場までの地図は、P39の交通案内をご覧ください。
定員	150人
対象	興味のある方ならどなたでも
申込方法	下記までメールによりお申し込みください。 (メール) chiiki-megumi@ml.inf.shizuoka.ac.jp
申込期間	10月3日(月) ~10月31日(月)
問合せ	情報学部地域連携推進室 ☎053-478-1579
後援	静岡県教育委員会

講座名	私のミカン ～ミカンの通年管理教室～
概要	庭先に果樹が植えてあるけど、世話の仕方が良く分からない！これから、果樹の栽培を始めてみたい！という方を対象とした講座です。一年を通じて、一緒に楽しく作業しながら、果樹栽培の基本的な知識と技術を習得しましょう。収穫時にはミカンのプレゼントもあります。
プログラム	<p>第1回 5月10日(火) 13:30～15:30 テーマ 「着花管理」</p> <p>第2回 7月12日(火) 13:30～15:30 テーマ 「粗摘果」</p> <p>第3回 9月20日(火) 13:30～15:30 テーマ 「仕上げ摘果」</p> <p>第4回 11月8日(火) 13:30～15:30 テーマ 「収穫」</p> <p>第5回 2017年3月7日(火) 13:30～15:30 テーマ 「整枝・剪定」</p>
講師	<p>技術部 技術専門職員 成瀬博規(果樹)</p> <p>技術部 技術職員 周藤美希(果樹)</p> <p>学術院農学領域 准教授 八幡昌紀(果樹園芸学)</p>
受講料	10,000円
会場	<p>静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター 藤枝フィールド</p> <p>※会場までの地図は、P40の交通案内をご覧ください。</p>
定員	10人 (応募者多数の場合、抽選)
対象	一般市民
申込方法	<p>FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。</p> <p>FAX 054-644-4641</p> <p>メール nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp</p> <p>葉書 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室 宛</p> <p>※氏名(ふりがな)、住所、性別、電話番号、FAX、メールアドレス、講座名を記載してください</p>

申込期間	4月1日(金) まで
問 合 せ	農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500 (センター事務室)
後 援	静岡県教育委員会

講座名	紅茶作りに挑戦しよう
概要	お茶には色々な種類がありますね。その種類は製造方法の違いから大きく三つに分けられます。不発酵茶、半発酵茶、発酵茶の三つです。同じチャの葉から、製造方法を変えることで、日本茶も紅茶もできるんですよ。今回は藤枝フィールドの茶畑で採れた茶葉を使って、紅茶作りを体験し、茶について学びます。
開催日時	7月28日(木) 13:00~16:00
講師	<p>学術院農学領域 教授 稲垣栄洋 (作物)</p> <p>技術部 技術専門職員 西川浩二 (作物)</p> <p>技術部 技術専門職員 成瀬和子 (作物)</p>
受講料	1,000円
会場	<p>静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター 藤枝フィールド</p> <p>※会場までの地図は、P40の交通案内をご覧ください。</p>
定員	20人 (応募者多数の場合、抽選)
対象	一般市民 (小学生以上)
申込方法	<p>FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。</p> <p>FAX 054-644-4641</p> <p>メール nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp</p> <p>葉書 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室 宛</p> <p>※氏名(ふりがな)、年齢(学年)、住所、性別、電話番号、FAX、メールアドレス、講座名を記載してください</p>
申込期間	4月1日(金) ~6月30日(木)
問合せ	<p>農学部附属地域フィールド科学教育研究センター</p> <p>☎054-641-9500 (センター事務室)</p>
後援	静岡県教育委員会

講座名	遺伝子の世界を見てみよう ※高校生対象
概要	遺伝子組換え実験によく使用されるオワンクラゲの緑色蛍光タンパク質や、遺伝子組換え技術を用いて作製されるiPS細胞など、近年の日本人によるノーベル賞受賞により、遺伝子組換え技術やヒトゲノム等の話題が以前にも増して身近なものになっています。本講座では、自分の爪や髪の毛からDNAを抽出して観察したり、光る大腸菌を作り出すといった、遺伝子に関する簡単な実験を体験してもらうことにより、遺伝子組換え技術に関する正しい知識と考え方を身につけてもらうことを目的としています。
プログラム	第1回 8月3日(水) 10:00~17:00 テーマ 「爪や髪の毛からDNAを抽出する」 第2回 8月4日(木) 10:00~15:00 テーマ 「光る大腸菌を観察する」
講師	第1回 グリーン科学技術研究所 准教授 道羅英夫(ゲノム科学) 第2回 技術部 技術職員 森内良太(生命科学)
受講料	無料
会場	静岡大学静岡キャンパスグリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟 [P1実験実習室・セミナー室] ※会場までの地図は、P38の交通案内をご覧ください。
定員	20人
対象	県内高校生
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください。 〔FAX〕 054-238-4926 〔メール〕 gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp ※2日間とも参加できる方に限ります。参加希望者は高校を通して申し込んでください。なお、申込者は各校3名までとし、多数の場合は学校単位で抽選とさせていただきます。
申込期間	6月13日(月) ~7月8日(金)
問合せ	グリーン科学技術研究所 遺伝子実験棟管理室 ☎054-238-4926
後援	静岡県教育委員会

講座名	体験「大学の化学実験」 ※中学生・高校生対象
概要	中学や高校では行われていない化学実験を、実際に体験できる場を設けます。中学生、高校生に当大学の研究教育活動に触れる機会を設け、科学への興味を喚起することを目的とします。具体的には水溶液中の金属イオンの分析実験（1日目）、血液鑑定にも使用されているルミノールの合成と発光実験（2日目）を予定しています。どちらか1日だけの参加も可能です。
プログラム	第1回 8月20日（土）10：00～16：00 テーマ 「金属イオンの分析実験」 第2回 8月21日（日）10：00～16：00 テーマ 「ルミノールの合成と発光実験」
講師	グリーン科学技術研究所 教授 近藤満（無機化学・錯体化学）
受講料	無料
会場	静岡大学静岡キャンパス 理学部化学科 専門実験室（共通教育C棟205室北） ※会場までの地図は、P38の交通案内をご覧ください。
定員	30人
対象	中学生・高校生（父兄の同伴可能）
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください。 〔FAX〕 054-238-3045 〔メール〕 kondo.mitsuru@shizuoka.ac.jp ※氏名（ふりがな）、住所、電話番号、生年月日を明記してください。
申込期間	6月1日（水）～7月31日（日）
問合せ	グリーン科学技術研究所 研究支援室 分子構造解析部 ☎054-238-4763
後援	静岡県教育委員会

講座名	静大キャンパス探訪 ～静岡キャンパスの自然と歴史～
概要	静岡大学の静岡キャンパスは有度山西麓のユニークな環境に立地し、豊かな自然と歴史遺産がいたるところにあります。静岡大学キャンパスミュージアムでは、こうしたキャンパス資源を教育や地域との連携に生かすことを視野に、生物調査などを実施してきました。講座では、本学の教員を講師として、キャンパスの自然と歴史遺産を現地で観察しながら調査研究の成果を紹介します。なお、雨天時はキャンパスミュージアム内でスライドや標本の観察を行いながら実施します。
プログラム	<p>第1回 10月8日(土) 10:00～12:00 テーマ 「身近な足もとの虫たち～土壌動物～」</p> <p>第2回 10月15日(土) 10:00～12:00 テーマ 「大学構内の植物探訪」</p> <p>第3回 10月22日(土) 10:00～12:00 テーマ 「静大キャンパス周辺の動物」</p> <p>第4回 10月29日(土) 10:00～12:00 テーマ 「静大キャンパスの歴史ー縄文から静大までー」</p>
講師	<p>第1回 ふじのくに地球環境史ミュージアム 岸本年郎</p> <p>第2回 理学部 准教授 徳岡 徹(環境応答学)</p> <p>第3回 教育学部 講師 加藤英明(保全生態学)</p> <p>第4回 人文社会科学部 教授 篠原和大(考古学)</p>
受講料	無料
会場	静岡大学静岡キャンパス ※会場までの地図は、P38の交通案内をご覧ください。
定員	20人
対象	一般市民、学生、小中高生(中学生以下は保護者同伴)
申込方法	<p>FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。</p> <p>FAX 054-238-4428</p> <p>メール syakai-renkei@adb.shizuoka.ac.jp</p> <p>葉書 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学研究協力課社会連携係 宛 ※氏名(ふりがな)、住所、電話番号、講座名を明記してください。</p>

申込期間	8月1日(月)～9月16日(金)
問合せ	研究協力課 社会連携係 ☎054-238-4056
後援	静岡県教育委員会

講座名	山の天気：楽しく安全な登山への道しるべ
概要	登山には多くの魅力がありますが、魅力はリスクの裏返しでもあります。ちょっとした条件の違いが、不慮の事態につながることも。特に気象現象は、重大な遭難につながる要因であり、気象の知識が安全登山につながります。本講座では山の天気予報でトップランナーとして活躍する猪熊隆之氏による山の気象の初歩から実践的な知識までの講義をお届けします。またリスクマネジメントの視点から気象のリスクとの付き合い方について、村越教授と猪熊氏の対談をとおして考えます（実技はありません）。
開催日時	12月17日（土）9：30～16：30
講師	(株)ヤマテン代表取締役 猪熊隆之（気象予報） 教育学部 教授 村越真（野外活動）
受講料	2,000円
会場	静岡大学静岡キャンパス ※詳細は受講者にお知らせします。
定員	35人
対象	登山・アウトドア活動を行う一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="checkbox"/> FAX) 054-237-6347 <input type="checkbox"/> メール) kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係 宛 ※氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号（携帯電話）、年齢、性別、受講したい講座名、大学までの交通手段を明記してください。
申込期間	10月17日（月）～12月2日（金）
問合せ	教育学部総務係 ☎054-238-5422
共催	特定非営利法人M-nop
後援	静岡県教育委員会

講座名	安心登山・アウトドア活動のための読図とナビゲーションスキル【初級編】
概要	第三次登山ブームと呼ばれる中、軽微な遭難が増え、とりわけ道迷い遭難の比率が高くなっています。安全で確実な登山やアウトドア活動のために地図読みを学びたい登山者を対象に、基礎的な読図の方法やコンパスの利用の仕方を学びます。移動中の読図はもちろん、地図を登山前のリスク管理にどう役立たせるかなど、実践的なテーマをカバーしています。
開催日時	6月4日(土) 9:30~16:30
講師	教育学部 教授 村越真(野外活動) プロアドベンチャーレーサー 宮内佐季子(野外活動)
受講料	3,000円
会場	静岡大学静岡キャンパス及び屋外 ※詳細については受講者にお知らせします。
定員	25人
対象	登山・アウトドア活動を行う一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 [FAX] 054-237-6347 [メール] kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp [葉書] 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係 宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(携帯電話)、年齢、性別、受講したい講座名、大学までの交通手段を明記してください。
申込期間	5月20日(金) まで
問合せ	教育学部総務係 ☎054-238-5422
共催	特定非営利法人M-nop
後援	静岡県教育委員会

講座名	安心登山・アウトドア活動のための読図とナビゲーションスキル【中級編】
概要	<p>第三次登山ブームと呼ばれる中、軽微な遭難、とりわけ道迷い遭難が増えています。本講習では地形図について基礎知識があり、6km程度を歩き通せる登山者を対象に、実践的な技術を伝授します。</p> <p>静岡市郊外の山道で実施します。目的地までは往路はバス移動(受講料に含む)、帰りの交通費については自己負担となります(数百円程度)。</p>
開催日時	11月3日(木・祝) 9:30~16:30
講師	教育学部 教授 村越真(野外活動) オリエンテーリング日本代表選手 小泉成行(野外活動)
受講料	3,600円
会場	静岡市郊外(屋外) ※詳細については受講者にお知らせします。
定員	20人
対象	過去に初級編を受講した方、又は地形図の基礎知識がある登山経験者で6km程度を無理なく歩ける方
申込方法	<p>FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。</p> <p>FAX 054-237-6347</p> <p>メール kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp</p> <p>葉書 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係 宛</p> <p>※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(携帯電話)、年齢、性別、受講したい講座名、希望集合場所(①静岡キャンパス、②静岡駅前のいずれか) ①の場合、大学までの交通手段を明記してください。</p>
申込期間	9月1日(木) ~10月14日(金)
問合せ	教育学部 総務係 ☎054-238-5422
共催	特定非営利法人M-nop
後援	静岡県教育委員会

講座名	トレイルランナーのためのランニングと リスクマネジメント
概要	ここ数年山道を走るトレイルランニングが人気です。大自然の中を走る爽快感が支持されていますが、自然の中という特性を踏まえてスキルアップすることが重要です。本講座では自然の中を楽しく安全に走るための走り方とナビゲーションを含むリスクマネジメントのスキルを学びます。
開催日時	12月18日(日) 9:00~16:00
講師	教育学部 教授 村越真(野外活動) team TECNICA 山田高志(トレイルランニング)
受講料	3,900円
会場	静岡大学静岡キャンパス及び屋外 ※詳細については受講者にお知らせします。
定員	15人
対象	日常的にランニング(ロード・トレイルを問わず)を実施し、トレイルランニングに興味を持つ市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="checkbox"/> FAX 054-237-6347 <input type="checkbox"/> メール kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係 宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(携帯電話)、年齢、性別、受講したい講座名、大学までの交通手段を明記してください。
申込期間	10月17日(月)~12月2日(金)
問合せ	教育学部 総務係 ☎054-238-5422
共催	特定非営利法人M-nop
後援	静岡県教育委員会

その他の 大学開放事業

公開講座以外にも、それぞれの学部などが市民向けのさまざまな催しを行っています。

また新聞社との連携講座も開催します。

サイエンスカフェ in 静岡

■サイエンスカフェとは？

「サイエンスカフェ in 静岡」は、主に本学理学部の研究者を講師に迎え、最先端のサイエンスの話を聴きながらコーヒーを楽しむカフェとして、2006年12月にオープンしました。中高生から熟年の方々まで幅広い世代に、身近な興味ある話題から普段触れることのない最先端科学まで、多くの話題を取りあげることで、科学に対する興味や新しい視点を提示することができれば幸いと思い取り組んでいます。

くつろいだ雰囲気の中で、最先端の科学の話題に耳を傾けていただければと思います。コーヒーとお菓子を用意してお待ちしております。

■定員 150人(先着順) ※事前申込不要

■受講料 無料

■会場 B-nest 静岡市産学交流センター ペガサート6階
プレゼンテーションルーム

■お問合せ

サイエンスカフェ 7代目店長 増田 俊明 (理学部 地球科学科)

E-mail : sci-cafe@ipc.shizuoka.ac.jp

<http://www.sci.shizuoka.ac.jp/sciencecafe/index.html>

ブログ版サイエンスカフェin 静岡

(4代目坂本元店長によるブログ)

<http://sciencecafe.eshizuoka.jp/>

■主催 理学部

■協力 静岡市

第22シーズン (2016年3月から) 開催スケジュール

回	日時	タイトル	講師
104	3月24日 (木)	「プレート境界地震の発生メカニズム —2011年東北地震後の進展—」	理学部地球科学科 三井 雄太
105	4月28日 (木)	「物質」=「力」=「空間」!? 超弦理論の予言する世界	理学部物理学科 森田 健
106	5月26日 (木)	「光合成生物の巧みな生存戦略 —光を見て光を食べる—」	理学部生物科学科 成川 礼
107	6月30日 (木)	「マイナス270℃で気体として ふるまう物質」	理学部化学科 松本 剛昭
108	7月28日 (木)	「作用素半群—高校数学をもとに 指数関数を一般化しよう—」	理学部数学科 田中 直樹

浜松RAIN房

ものづくり理科地域支援ネットワーク

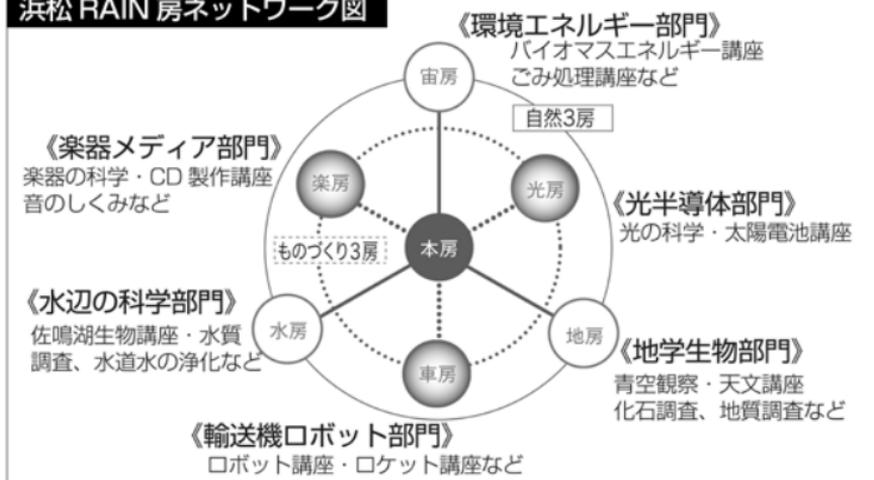
■浜松RAIN房とは？

地域ぐるみで「ものづくり・理科教育」を支援していくネットワークです。静岡大学工学部を中心に、市、浜松商工会議所、地元企業、市民グループなどとの連携を広げ、このネットワークで地域のイベントや講座などへの支援を行っていきます。

■浜松RAIN房のネットワーク

ものづくり3房（車房・楽房・光房）、自然3房（水房・地房・宙房）と本房の7つの房で構成されます（下図参照）。名称は、虹色の7色にかけて『レインボウ』としています（房＝クラスター：ネットワークのグループ）。RAIN房の『RAIN』は、RAIN=RApport between Industry & Nature（産業と自然との協調関係）をあらわしています。

浜松 RAIN 房ネットワーク図



■どんなことをするの？

浜松RAIN房では、ネットワークに連携する団体の情報を集約・発信するとともに、各地域でのイベント（ものづくり講座や理科実験）に教材の提供や講師の派遣などを行い、理科教育を身近に感じていただく活動を展開していきます。

●情報発信

いつ、どこで、どのようなものづくり・理科関連のイベントが行われるのかをわかりやすいかたちで情報提供します。(諸団体が個々に発信していた情報を集約・整理して提供)

●イベント実施実績のある団体への支援

ものづくり・理科教室を開催している市民団体等へ、教材・人材・実施場所等の支援を行います。

●新たにイベント等を実施しようとする団体への支援

新たにイベント等を実施しようとする市民団体等へ、実施に向けてのアドバイスを行うとともに、教材・人材・実施場所等の支援を行います。

●市民指導者の養成

市民向けの教室の指導者を養成し、ものづくり・理科活動の輪を広げます。

●人材・情報の交流

ものづくり・理科活動を支える、科学館・博物館・小中学校・高校・大学・企業・市民団体等の学芸員・教員・研究者・技術者・ボランティア等の交流を促進し、互いの情報を交換する場を設けます。

●教材・コンテンツの開発・共有

ネットワークで実施されるイベントに使われる教材や授業方法等を開発・共有し、教室のレベルアップや新たな教室実施への資源とします。

●浜松ダヴィンチキッズプロジェクト

理系に優れた人材育成を目的としたプロジェクトです。主に浜松市内の小中学生を対象としています。

「サイエンスダヴィンチ」(科学実験を行う)

「ものづくりダヴィンチ」(親子でものづくり・工作を行う)

の2つの分野があります。

■詳しい内容について

理科・ものづくり教室のイベント、支援の募集の情報などは、随時浜松RAIN房HPに掲載しています。ぜひご覧ください。

<http://train1.eng.shizuoka.ac.jp>

■お問合せ

浜松RAIN房

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学工学部内

TEL/FAX: 053-478-1759

E-mail: rainbow@ipc.shizuoka.ac.jp

哲学カフェ@しぞ〜か

生きていくなかで、他の人や物事との出会いを通して、私たちは多くの問いの前に立たされます。それらの問いを共有し、討議を通して共に掘り下げる場、それが哲学カフェです。

異なった見方や考え方にふれ、そこからさらに問いを深めていきましょう。

■開催日時

4月16日、6月18日、8月20日、10月15日、12月17日

いずれも土曜日 15:00~18:00 (受付14:30)

■問合せ E-mail : philocafe.shizuoka@gmail.com

■詳細はFacebook (哲学カフェ@しぞ〜かで検索) をご覧ください。

死生学カフェ

死生学カフェは、生きること、死にゆくこと、かけがえのないものを失うことなど、生と死にかかわる多様な課題について出会いと探究の姿勢を大切にしながら当事者の語りに聴くという姿勢を大切にしながら、対話を試みる場です。

■開催日時

5月21日、7月16日、9月17日、11月19日

いずれも土曜日 15:00~18:00 (受付14:30)

■問い合わせ メール shiseigakucafe@gmail.com

■詳細はFacebook (死生学カフェで検索) をご覧ください。

哲学カフェ・死生学カフェともに

■参加費 一般1,000円 学生500円 (フリードリンク、お菓子付)

■会場 スノドカフェ七間町 (静岡市葵区七間町7-8 054-260-6173)

グリーンサイエンスカフェ

byグリーン研

■グリーンサイエンスカフェとは？

平成25年に発足した「グリーン科学技術研究所」の教員が、研究者の夢や失敗談、ときには笑いを交えて個々の研究を紹介します。

気楽に科学の話題に耳を傾けてみませんか？

■会場 B-nest 静岡市産学交流センター ペガサート6階
プレゼンテーションルーム

■受講料 無料

■定員 100人(先着順) ※事前申込不要

■問合せ メール kondo.mitsuru@shizuoka.ac.jp

■開催スケジュール

(1) 17:00 ~ (2) 19:00 ~ (同様の講話を2回行います)

日時	タイトル	講師
4月15日 (金)	カイコは天から下った恵虫？ ～カイコはタンパク質を自由自在に 作る最先端バイオテクノロジー工場～	グリーンケミストリー 研究部門 朴 龍洙
5月20日 (金)	私たちの生活に役立っている！ -クラスター分子の構造と機能-	グリーンケミストリー 研究部門 加藤 知香
6月17日 (金)	キノコが農業を変える？ -フェアリーリング(妖精の輪)を作る キノコから得られた物質で作物増産-	グリーンケミストリー 研究部門 河岸 洋和
7月15日 (金)	静岡県から発信する環境調和型 ものづくり ～生分解性ポリ乳酸やマイクロナパ ブルについて～	グリーンエネルギー 研究部門 間瀬 暢之
8月19日 (金)	植物ストレス事情	グリーンバイオ研究 部門 原 正和
9月16日 (金)	力学 ($f = ma$) と生物、光 -光ファイバーが地球を救う！-	グリーンエネルギー 研究部門 齋藤 隆之

静岡大学・読売新聞連続市民講座 [全5回]

- 開催時期 2016年7月～11月
- 対象 一般市民
- 受講料 無料
- 会場 あざれあ（静岡県男女共同参画センター）

静岡大学・中日新聞連携講座 [全5回]

- 開催時期（予定） 2016年10月～2017年2月
- 対象 一般市民
- 受講料 無料
- 会場 静岡大学 浜松キャンパス

○開催日時、テーマについては決定次第、下記のウェブサイトにてお知らせします。

URL:<http://www.Lc.shizuoka.ac.jp/>

■お問い合わせ

イノベーション社会連携推進機構

地域連携生涯学習部門

☎054-238-4817

E-mail : LLC@ipc.shizuoka.ac.jp

市民開放授業

■市民開放授業とは

静岡大学の学生が受講している正規の科目の一部を一般市民の方に開放するものです。生涯学習の要請に応えるとともに、本学と地域社会の連携をより一層深めていくことを目的としています。

■市民開放授業の特徴

- 高等教育レベルの高度で体系的、先進的な内容を受講することができます。
- 大学の正規の授業科目を開放することから、大学での授業を理解するだけの学力を有していることを前提としています。ただし、高等学校などの卒業証明書の提出は必要ありません。
- 大学の正規の授業科目を受講していただきますが、単位の認定は行いません。したがって、単位認定試験は行いません。また、修了証明書等の発行も行いません。

■市民開放授業のメリット

- 静岡大学の正規学生と一緒に受講していただきますので、若い世代の学生と交流をもちながら、学ぶことができます。
- 構内の生協（食堂・書店など）や附属図書館を利用することができます。また、一時保育施設を利用することもできます（有料、静岡キャンパスのみ）。

■受講の方法

3月下旬（前学期分）、9月下旬（後学期分）に静岡と浜松で事前説明会を行っています。詳しくはお問い合わせください。

■受講料 一科目9500円 [半期14回]

■お問い合わせ・資料請求

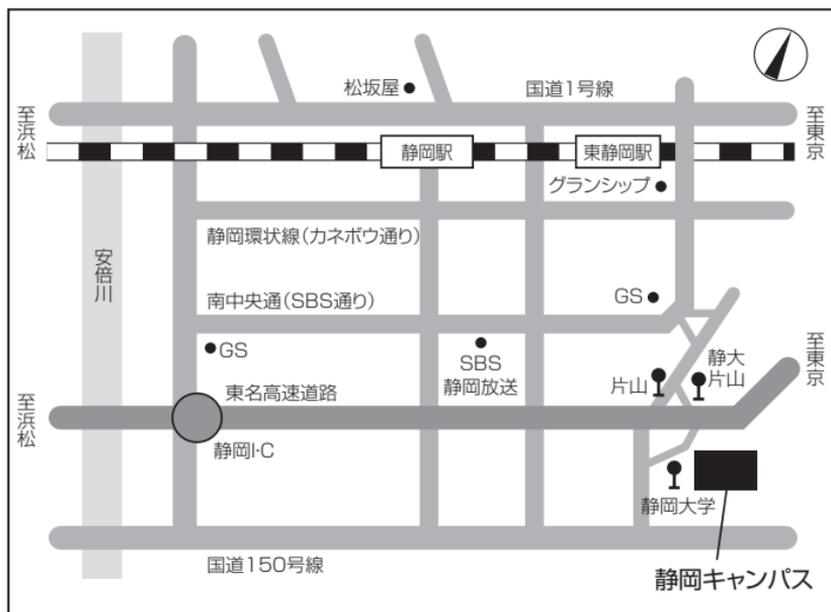
イノベーション社会連携推進機構 市民開放授業係

☎054-238-4817 E-mail : LLC@ipc.shizuoka.ac.jp

主要な会場への アクセス

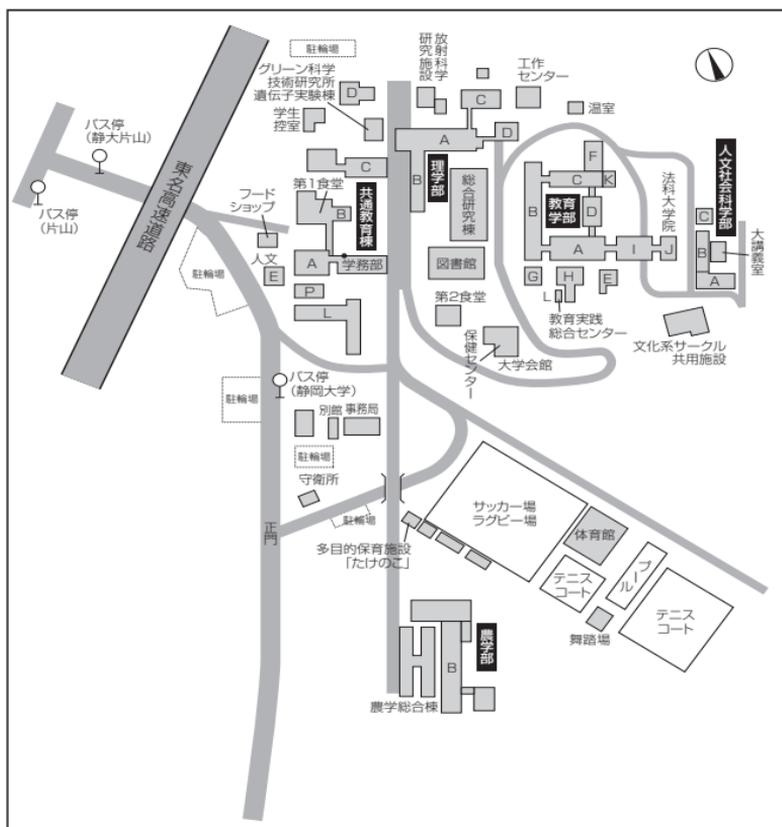
■静岡大学静岡キャンパス

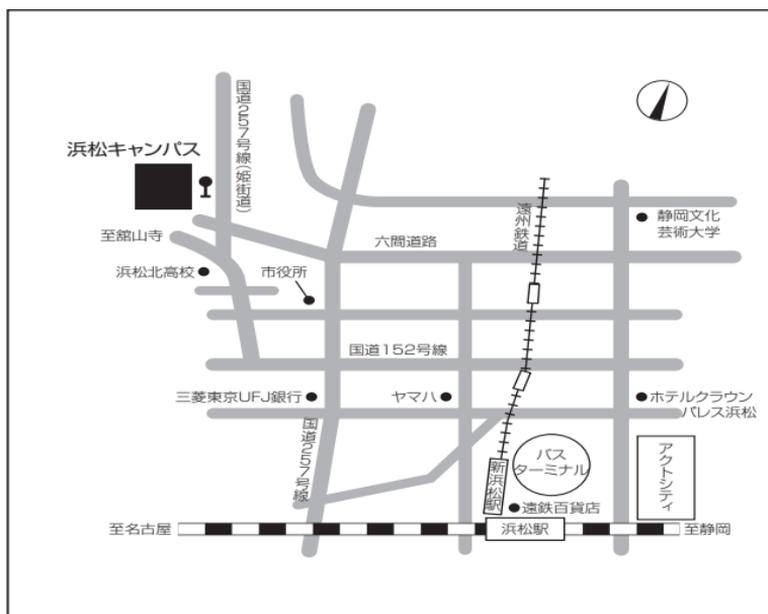
所在地：静岡市駿河区大谷836



交通案内

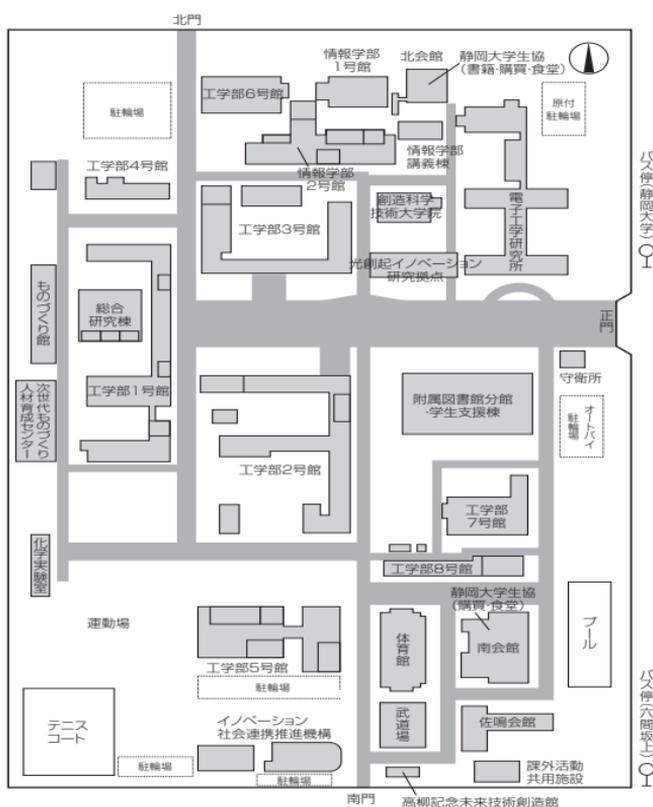
1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス8番乗り場から、「静岡大学」または「東大谷」行きに乗車し、「静岡大学」または「静大片山」バス停下車（所要時間約25分、1時間に5～7本運行）。※静岡駅午後発の「東大谷」行きバスは「静岡大学」バス停を經由しないため、「片山」バス停で降りてください。「片山」と「静大片山」バス停は位置が異なりますのでご注意ください。
2. JR静岡駅からタクシーで約15分。





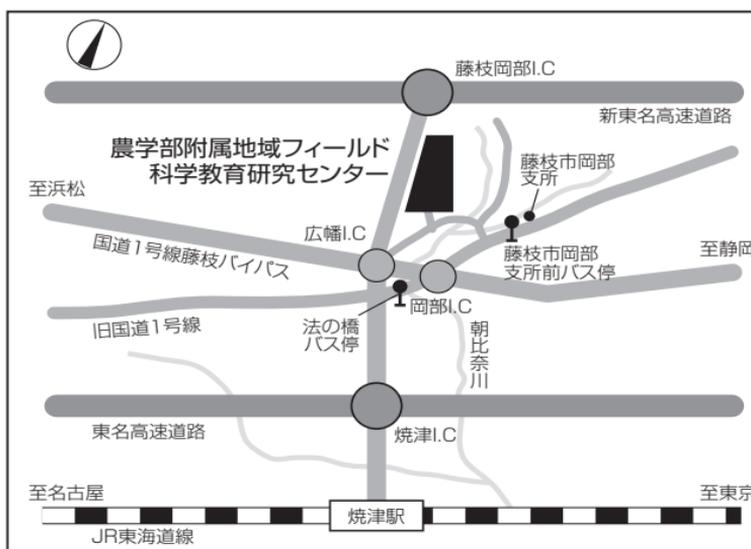
交通案内

1. JR浜松駅北口バスターミナルより、遠州鉄道バス15番または16番乗り場から乗車し（全路線）、「静岡大学」バス停下車（所要時間約20分、1時間に10本程度運行）。
2. JR浜松駅からタクシーで約10分。



■静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター

所在地：藤枝市仮宿63

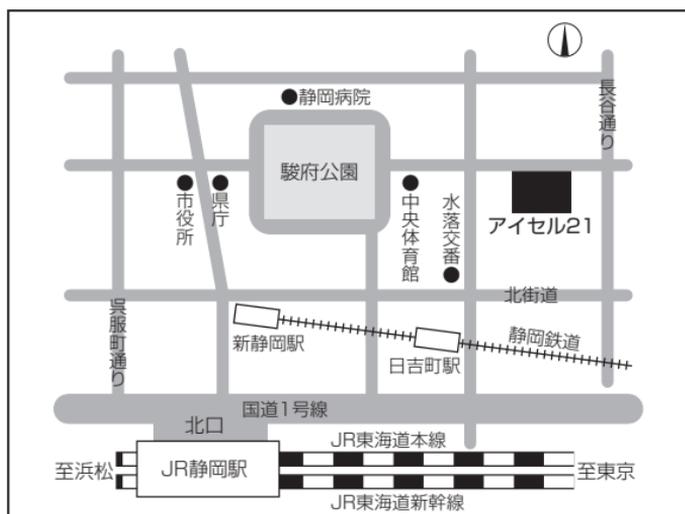


交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス4番乗り場から、「藤枝駅前行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約40分）。
2. JR藤枝駅しずてつジャストラインバス2番乗り場から「新静岡行き」に乗車し「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約20分）。
3. JR焼津駅からタクシーで約15分。
4. 東名高速道路焼津インターより車で約10分、国道1号線藤枝バイパス広幡インターより車で約5分。
5. 新東名高速道路藤枝岡部インターより車で約5分。

■アイセル21 (静岡市葵生涯学習センター)

所在地：静岡市葵区東草深町3-18



交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストライン10番乗り場から、「県立総合病院行き」(県立病院高松線)に乗車し、「アイセル21」バス停下車。
2. JR静岡駅北口しずてつジャストライン10番乗り場から、「駿府浪漫バス」に乗車し、「中央公民館前」バス停下車。
3. JR静岡駅北口より徒歩30分。
4. 静鉄新静岡駅より徒歩20分。
5. 静鉄日吉町駅より徒歩15分。



静岡大学

発行

静岡大学イノベーション社会連携推進機構
地域連携生涯学習部門

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

☎ 054-238-4817

E-mail : LLC@ipc.shizuoka.ac.jp

U R L : <http://www.Lc.shizuoka.ac.jp/>

本パンフレットに掲載されている情報は 2016 年 3 月現在のものです。
都合により、内容が変更される場合がありますので事前にご確認ください。